

令和 **7** 年度 年間授業計画 教科 **芸術** 科目 **音楽Ⅱ**
 教科: **芸術** 科目: **音楽Ⅱ** 単位数: **2** 単位

対象学年組: 第 **2** 学年

使用教科書: **音楽Ⅱ Tutti plus(教育出版)**

教科	芸術	の目標:
【知識及び技能】	表現及び鑑賞の活動を通して得た知識を応用しながら理解を深め、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。	
【思考力、判断力、表現力等】	創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。	
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。	

科目	音楽Ⅱ	の目標:
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		歌	器	創						
単元 1 四季の美しさを感じながら合唱しよう	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】 様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性について理解する。	・指導事項 発声、発音、記号、ハーモニー					【知識及び技能】 様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性について理解している。				
【思考力、判断力、表現力】 歌詞の内容を理解し、どのような表現が適切か考え、楽譜上の記号もふまえ、個性豊かに歌唱表現を創意工夫している。	・教材 教科書プリント等	○			○	【思考力・判断力・表現力】 歌詞の内容を理解し、どのような表現が適切か考え、楽譜上の記号もふまえ、個性豊かに歌唱表現を創意工夫することができる。	○	○	○	8
【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見や演奏を聞き、主体的・共同的に歌唱の学習活動に取り組む	・一人1台端末の活用(場面) パート練習					【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見や演奏を聞き、主体的・共同的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。				
単元 2 ギターアンサンブルを楽しもう	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】 様々な表現形態による器楽表現の固有性や多様性について理解する。	・指導事項 姿勢、音色、指づかい、tab譜、ハーモニー					【知識及び技能】 様々な表現形態による器楽表現の固有性や多様性について理解している。				
【思考力、判断力、表現力】 音色、リズム、旋律を知覚し、それらの動きを感受しながら、それぞれの関わりについて考え、個性豊かに器楽表現をする。	・教材 教科書プリント等		○		○	【思考力・判断力・表現力】 音色、リズム、旋律を知覚し、それらの動きを感受しながら、それぞれの関わりについて考え、個性豊かに器楽表現をしている。	○	○	○	12
【学びに向かう力、人間性等】 奏法を身に付け高め、アンサンブル活動をするに関心を持ち、主体的・協働的に取り組む。	・一人1台端末の活用(場面) デジタル楽譜					【学びに向かう力、人間性等】 奏法を身に付け高め、アンサンブル活動をするに関心を持ち、主体的・協働的に取り組もうとしている。				
単元 3 楽典	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】 音楽理論を通して、音楽の諸要素の動きを理解する。	・指導事項 音名、音階、コードネーム、創作等					【知識及び技能】 音楽理論を通して、音楽の諸要素の動きを理解している。				
【思考力、判断力、表現力】 音楽理論の知識を曲の理解、表現へ繋げる。	・教材 教科書プリント等	○	○			【思考力・判断力・表現力】 音楽理論の知識を曲の理解、表現へ繋げようとしている。	○	○	○	6
【学びに向かう力、人間性等】 読譜力を強化し、積極的に演奏に取り組む。	・一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】 読譜力を強化し、積極的に演奏に取り組もうとしている。				
単元 4 日本や世界の音楽・歌謡・オーケストラの壮大な響きを知ろう	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】 各楽器の特徴、世界の諸民族音楽を理解し、楽器の持つ美しさを深く味わって鑑賞する。	・指導事項 歴史的背景、構造					【知識及び技能】 各楽器の特徴、世界の諸民族音楽を理解し、楽器の持つ美しさを深く味わって鑑賞している。				
【思考力、判断力、表現力】 音色、リズム、旋律、テクスチャ、構成を知覚し、それらを感受しながら、音楽の美しさを深く味わって聴いている。	・教材 教科書プリント等	○	○		○	【思考力・判断力・表現力】 音色、リズム、旋律、テクスチャ、構成を知覚し、それらを感受しながら、音楽の美しさを深く味わって聴いている。	○	○	○	4
【学びに向かう力、人間性等】 曲想や音楽の構造との関わり、文化的・歴史的背景とのかわりに関心を持ち、主体的・協働的に取り組む。	・一人1台端末の活用(場面) 鑑賞、意見発表など					【学びに向かう力、人間性等】 曲想や音楽の構造との関わり、文化的・歴史的背景とのかわりに関心を持ち、主体的・協働的に取り組もうとしている。				

令和 7 年度 年間授業計画 教科 芸術 科目 音楽Ⅱ

教科: 芸術 科目: 音楽Ⅱ 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年

使用教科書: 音楽Ⅱ Tutti plus(教育出版)

教科	芸術	の目標:
【知識及び技能】	表現及び鑑賞の活動を通して得た知識を応用しながら理解を深め、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。	
【思考力、判断力、表現力等】	創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。	
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。	

科目	音楽Ⅱ	の目標:
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		歌	器	創						
単元 9 物語と音楽の関わり 【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞との関わりについて理解を深め、鑑賞や演奏する。 【思考力、判断力、表現力】 音色、リズム、テクスチャ、構成等を知覚し、音楽の良さや美しさを自ら味わって聴く。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽の特徴と他の芸術との関わりに関心をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や歌詞との関わりについて理解を深め、鑑賞や演奏している。	○	○	○	4	
	・教材 教科書プリント等				【思考力・判断力・表現力】 音色、リズム、テクスチャ、構成等を知覚し、音楽の良さや美しさを自ら味わって聴いている。					
	・一人1台端末の活用(場面) 鑑賞				【学びに向かう力、人間性等】 音楽の特徴と他の芸術との関わりに関心をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。					
	曲の理解を共有し、適切な表現を判断し、個性豊かに歌唱表現や器楽表現を創意工夫する。				【思考力・判断力・表現力】 曲の理解を共有し、適切な表現を判断し、個性豊かに歌唱表現や器楽表現を創意工夫している。					
単元 10 演奏会を開こう 【知識及び技能】 1年間の学習したことを理解し、すべて実践する。 【思考力、判断力、表現力】 曲の理解を共有し、適切な表現を判断し、個性豊かに歌唱表現や器楽表現を創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 集団における自己の役割を自覚するとともに、企画実施することに関心をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 1年間の学習したことを理解し、すべて実践している。	○	○	○	8	
	・教材 教科書プリント等				【思考力・判断力・表現力】 曲の理解を共有し、適切な表現を判断し、個性豊かに歌唱表現や器楽表現を創意工夫している。					
	・一人1台端末の活用(場面) 意見交換など				【学びに向かう力、人間性等】 集団における自己の役割を自覚するとともに、企画実施することに関心をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。					
	1年間の学習してきた音楽の諸要素を盛り込んで作曲する。				【知識及び技能】 創意工夫を生かした創作表現をするために反復、変化、対照などの手法を活用して、音楽をつくる技能を創作で表している。					
単元 11 音楽材の特徴を手掛かりに音楽をつくろう 【知識及び技能】 1年間の学習してきた音楽の諸要素を盛り込んで作曲する。 【思考力、判断力、表現力】 音色、リズム、テクスチャ、構成等を知覚し、個性豊かに創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽の諸要素を通して作者の考えを理解し、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 創意工夫を生かした創作表現をするために反復、変化、対照などの手法を活用して、音楽をつくる技能を創作で表している。	○	○	○	2	
	・教材 教科書プリント等				【思考力・判断力・表現力】 音色、リズム、テクスチャ、構成等を知覚し、個性豊かに創意工夫することができる。					
	・一人1台端末の活用(場面) 創作アプリ				【学びに向かう力、人間性等】 音楽の諸要素を通して作者の考えを理解し、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。					
	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項				次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】					
単元 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力】 【学びに向かう力、人間性等】	・教材				【思考力・判断力・表現力】					
	・一人1台端末の活用(場面)				【学びに向かう力、人間性等】					

3 学期